

《新薬》ジクロロメゾチアズ配合により更なる防蟻効果をプラス!

防蟻断熱材 パフォームガード[®] **+** プラス

水に溶けにくい優れた防蟻効果でシロアリ撃退!



- 防蟻10年保証対応
- コーナー・役物 対応
- 基礎断熱リフォームにもオススメ

Perform Guard®+（パフォームガードプラス）防蟻断熱材



パフォームガードプラスは、長期断熱性に優れているビーズ法ポリスチレンフォーム（EPS）に人体や動物などに影響が少なく、水に溶けにくい優れた防蟻性能の**新薬**である**ジクロロメゾチアズ**をビーズ一粒一粒にコーティングする技術を用いて作られた、防蟻断熱材です。防蟻性能の劣化が少なく、安定した成分によりシロアリに対し、極めて高い殺虫性と伝播性を持ち、人体に高い安全性が確認されているジクロロメゾチアズを添加する事で、より高い防蟻性能を実現した基礎断熱に最適な断熱材です。

■パフォームガードプラスの特徴

高い防蟻性能で
シロアリをよせつけない

優れた断熱性能

断熱性能の経年劣化が
極めて少ない

吸水性が極めて低い

最大60センチ厚
まで可能

全ての断熱部位に
使用可能

《新薬》ジクロロメゾチアズの優れた安全性（防蟻剤原体間比較、公表値）

	ジクロロメゾチアズ	A薬剤	B薬剤
毒劇法(原体) (製剤)	非該当	劇物 劇物 (但し2%以下MC非該当)	劇物
急性経口毒性(LD50mg/kg)	>5,000(ラット)	97(ラット)	440(ラット雄)
急性吸引毒性(LC50mg/L)	>5.4(ラット)	0.39(ラット)	>5.32(ラット)
発がん性	無し	無し	無し
変異原性	陰性	陰性	陰性
水生環境長期有害性(慢性)	非該当	該当	該当
ADI(mg/kg体重/day)	1.2	0.00019	0.057
水溶解度	0.070μg/ml(20℃) (=0.007%)		

※ADI：1日当たり許容摂取量（mg/kg/day）動物実験から得られた無毒性量に安全係数を乗じた数値

有機薬剤は「ジクロロメゾチアズ」を使用しています。極めて高い殺虫性と伝播性でシロアリに対し優れた防蟻効果を発揮します。又、毒・劇物には該当しません。防蟻性能の長期残効性に優れ、人体・環境へも高い安全性が確認されています。

■関連商品

TSキソフォーム



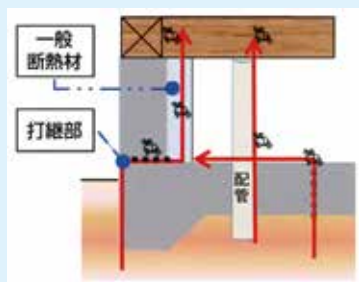
木製でも、鋼製でもない、発泡スチロール製の断熱基礎型枠です。ベタ基礎、布基礎、土間床基礎など、あらゆる基礎に対応します。

TS FボードDX



パフォームガードプラスに仕上塗装済のシートを貼り合わせた製品です。基礎形状に合わせてプレカットをして納品しますので、現場でのゴミゼロを実現します。

シロアリの侵入経路と基礎内断熱の危険



フラット 35 仕様書には「イエシロアリが生息する地域は基礎の内側に断熱材を取り付けた方が良い」となっていますが、シロアリの侵入経路は左図のようになっており、一般断熱材では危険です。
北海道にも生息する比較のおとなしいヤマトシロアリでも、温かい断熱材を通して活発に上へと進む被害が出ております。基礎内断熱工法の場合でもパフォームガードプラスが必要です。

PGモルタル



パフォームガードプラスにはクラック防止と断熱材保護を兼ねた専用のPGモルタルセットをお使い下さい。(推奨品)

コニシ(株)ボンド防蟻シール



断熱材の継ぎ目には必ず当社推奨の防蟻コークをご使用下さい。
※10年保証必要品

ナイス防蟻剤 ホウ酸系防蟻剤



基礎内側立上りに塗布することによりシロアリ侵入防止の効果が証明されております。(米国ルイジアナ大学の実験により)木材の防蟻材保護での使用が主な用途です。

■防蟻シール施工要領

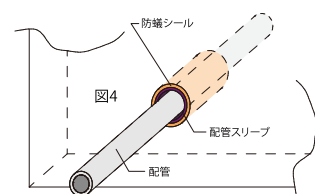
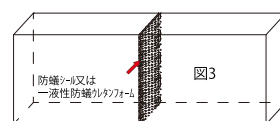
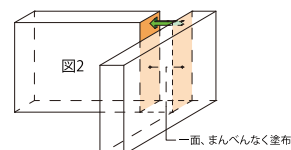
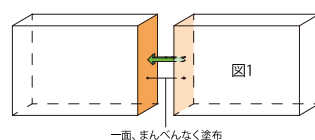
- ①カートリッジのノズルを目地幅に合わせてカッターでカット。
- ②ノズル内部の保護膜を棒などで突いて破る。
- ③カートリッジを底部からカートリッジ用ガンにセットし、引き金を引いて充填を開始する。
- ④断熱材を鋼製型枠(木製)へ建て込む時、断熱材の継ぎ目・突合せ部へ隙間なく塗布する。 参照(図1) (図2)

【POINT】シロアリが継ぎ目の下から登れないように隙間を埋める。

↓
コンクリート打ち込み

↓
基礎型枠脱却

- ⑤断熱材の継ぎ目・突合せ部に隙間がある場合は、防蟻シールをコテ等で擦り込むように入れ、隙間を埋める。隙間が広い場合は、一液性の防蟻ウレタンフォーム等で埋める。参照(図3)
- ⑥配管スリーブがある場合は、断熱材と配管スリーブの間の隙間を防蟻シールで埋めるように充填する。 参照(図4)



パフォームガードプラスの一般物性

項目	単位	A-9	JISA9521
密度	kg/m ³	30以上	JISA9521
熱伝導率(23℃)	W/m・k	0.034以下	JISA9521
圧縮強さ(平面)	N/cm ²	16以上	JISA9521
曲げ強さ	N/cm ²	32以上	JISA9521
吸水量	g/100cm ³	1.0以下	JISA9521
透湿係数	Ng/(m ² /s/Pa)	145以下	JISA9521

ビーズ法ポリスチレンフォーム(EPS)

断熱材種類	区分	製品名	厚さ(mm)	熱抵抗値(m ² ・k/w)
ビーズ法ポリスチレンフォーム1号	D	A-9SL+	30	0.8
			35	1.0
			40	1.1
			45	1.3
			50	1.4
			55	1.6
			60	1.7
			65	1.9
			70	2.0
			75	2.2
			80	2.3
			85	2.5
			90	2.6
			95	2.7
			100	2.9

<注意 パフォームガードプラスの取扱注意事項>

- 火気に対する注意
- 微少火源があれば燃え続けますが火源を取り除けば、単独では燃焼を継続しない自己消火性の原料を使用しています。
本製品は可燃物ですので、運送、保管、施工に際しては、火気に十分注意し、火気に触れないよう注意して下さい。
- 加工の際の注意
- 切断する際に粉塵が発生しますので、作業者が吸い込まないよう、粉塵マスク、集塵付き鋸を使用するなどの十分な配慮を行って下さい。
また、多量の切断作業を行う場合は十分な換気を取り、粉塵量などに注意して下さい。
- 割れ踏み抜き注意
- 水平部位に施工する際は、作業時の踏み抜きには十分注意し、脚立の脚等、集中荷重のかかる部分はあて板で保護して下さい。
- 使用環境での注意
- 使用温度は70℃以下です。温水配管回り等に施工する場合は、使用温度を確認して下さい。
70℃以上を超えると変形収縮する場合がありますので注意して下さい。
- 紫外線の注意
- 紫外線に対して劣化が起こる為、保管に当たっては養生シートで覆い直射日光を避け、施工後はすみやかに仕上げ等を行って下さい。
- 耐薬品性の注意
- 有機溶剤(アルコール類を除く)、石油類には侵される為、注意が必要です。
一般的には接着剤は水系及び酢酸ビニール系、ゴム系、エポキシ系、セメントモルタル系、アスファルト系の接着剤が使用できます。
防腐剤は一般的に水系及びエマルジョン系は使用できます。
- その他注意事項
- 1.粉塵が目に入った場合は、こすらないで流水で洗浄して下さい。また吸引した場合は、うがい等を行い、粉塵を洗い流して下さい。
2.廃棄の際には、法令に従って処理して下さい。
3.昆虫・動物等によって損傷を受ける事がありますが、栄養剤や餌にはなりません。
4.吸水性は極めて低いですが、地中に埋設する場合、モルタル保護をしていない部分には防水シートで被覆して下さい。
上記注意事項は、通常の取り扱いを対象にしたものです。特殊な取り扱いをする場合は、用途、用法に適した安全対策を実施した上でご利用下さい。
※注意:製品は、0.1～0.2%程度収縮することがあります。

東北資材工業 株式会社

【建材事業部 矢巾事業所】
〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅6-145
TEL.019-697-2711／FAX.019-697-2710
E-mail yahaba@tohoku-shizai.co.jp
URL http://www.tsk-kenzai.com/

【本 社】
〒028-3101 岩手県花巻市石鳥谷町好地12-28-1
TEL.0198-46-2811／FAX.0198-46-2812
URL https://tohoku-shizai.co.jp